

めむろ 社協だより

「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。

No.290 平成23年7月号

発行・編集：社会福祉法人芽室町社会福祉協議会
事務所：東2条2丁目 ☎62-1616 ㊟62-1657
<http://www.memuro-syakyo.jp/>



芽室町社会福祉協議会は、総務係(芽室町共同募金委員会、あおぞら芽室会事務局)、地域福祉係(老人クラブ連合会事務局、芽室町ボランティアセンター)、訪問介護係(ホームヘルパー)、通所介護係(あいあい21デイサービスセンター)、居宅介護支援係(ケアマネジャー)、小規模多機能型居宅介護係(「ふたば」)、障がい者支援係(ホームヘルパー)の7係で構成されています。

みんな笑おう！ 楽しもう！ つなげようふれあいの輪！ 「ふれあい交流まつり2011」開催！！

内容を変更する場合があります。予めご了承ください。

と き 平成23年8月21日(日)10時～14時 ※ 雨天決行
と ころ 芽室町健康プラザ(芽室町西3条南6丁目)

特別協賛 芽室町商工会青年部、芽室ロータリークラブ、帯広日産自動車(株)
協 力 赤岡恵二さん、阿部真俊史さん、加藤義隆さん、中島孝幸さん、藤田奈緒美さん
松川敏夫さん、あんだんて、絵手紙柏サークル、カブラの会、公益財団法人日本財団
公益財団法人北海道盲導犬協会、ともだちの輪、芽室明るい社会づくり運動協議会、芽室消防署
帯広コア専門学校の学生ボランティア、北海道芽室高等学校ボランティア部
白樺学園高等学校ユネスコ部、個人ボランティアの皆さん ※ 順不同



私の名前はサンディー。
7月15日生まれの子。
皆さんにお会いする時は
4歳になっています。
私は元盲導犬でしたが、
今は盲導犬の理解を深
める活動をしています。
よろしくお願いします！

本当はみんなと遊びたいけど、ハーネス
(白い胸輪)をつけている時は仕事中。
集中力がなくなるから、話しかけたり
触ったりしないでね♪



PR犬 サンディー号 がやって来る！

公益財団法人北海道盲導犬協会の協力により、「ふれあい交流まつり2011」では、体験スタンプラリーのメニューとして「盲導犬体験」を行います。

小柄で元気いっぱい、明るく素直なサンディーちゃん(ラブラドル・レトリバー)が札幌から来てくれますので、ぜひ会いに来てください！

※体調によっては違うPR犬が来る場合があります。

内 容

①ステージ部門

- | | |
|---|---|
| <p>10:00～10:15 ◆オープニングセレモニー
☆メムオロ太鼓保存会</p> <p>10:45～11:30 ◆チャリティーオークション
☆町内協賛企業・事業所など</p> <p>12:00～12:30 ◆吹奏楽合同演奏
☆芽室中学校・芽室西中学校吹奏楽部</p> <p>12:30～12:40 ◆実行委員長あいさつ
☆来賓あいさつ・紹介など</p> <p>12:40～13:00 ◆バトントワラー
☆芽室バトンメイツイエンジェルズ</p> | <p>13:00～13:20 ◆YOSAKOI 演舞 ☆YOU 遊とかち</p> <p>13:20～13:35 ◆バンド演奏 ☆つばさバンド</p> <p>13:35～13:40 ◆贈呈式(チャリティーオークション、
焼きそば売上金)</p> <p>13:40～13:50 ◆お楽しみ抽選会(受付で抽選券を
配布します。豪華景品が当たるかも?)</p> <p>13:50～14:00 ◆閉会(エンディング)
☆つばさバンドの演奏で「バラが咲いた」
「幸せなら手をたたこう」を、みんな
で歌おう！
☆社協会長あいさつ</p> |
|---|---|

②体験・展示・販売部門

◆体験スタンプラリー

- ①盲導犬体験
- ②車いすラリー(車いす体験)
- ③ふれてみよう!目の見えない人の生活(視覚障がい体験)
- ④手話体験教室



★スタンプラリーは全部で4つ。スタンプを2つ集めて「アットホームめむろ」のクッキー(先着100名様)または「オークル」の石けん(先着50名様)をもらおう!

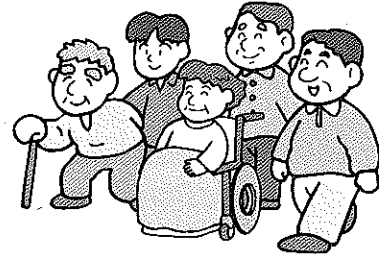
- ◆パネル展示(実行委員会構成団体、東日本大震災(岩手県宮古市))
- ◆「東日本大震災支援基金」募金(公益財団法人日本財団)
- ◆アンケート(アンケートに答えていただいた方、先着200名様に「アットホームめむろ」のクッキーを差しあげます)
- ◆近郊作業所製品販売(NPO 法人十勝障害者サポートネット クッキーハウスぶどうの木、クローバー共同作業所、肢体不自由児者生活訓練施設ほてとハウス、ワークサポートふれあい)
- ◆MEMO太鼓体験コーナー(雨天中止)
- ◆AEDの展示・体験
- ◆福祉車両の展示

③屋台部門(11:30~無くなり次第終了)※数量限定

- | | |
|---------|----------|
| ◆ホットドッグ | ◆フランクフルト |
| ◆炊き込みご飯 | ◆焼きそば |
| ◆焼き鳥 | ◆かけそば |
| ◆飲み物 | ◆カレーライス |
| ◆たこ焼き | ◆ポップコーン |
| ◆お好み焼き | |



- ①すべて100円で販売します。
※小銭をご用意してください。
- ②販売食数は、1人1食です。雨天の場合は変更します。



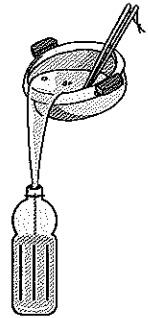
④交流部門

- ◆全体交流会(10:15~10:45)
- ◆体験教室(トールペイント、絵手紙教室、メイク教室)
- ◆スマートボール、喫茶店、オークル製品販売、EMボカシ(生ゴミ処理)
- ◆遊びのコーナー(工作とクジ、おもちゃバザー、カプラ)
- ◆綿あめ
- ◆リサイクルバザー
- ◆野菜即売
- ◆ゆでとうきび(11:30~無くなり次第終了)

⑤その他

(1)廃油回収

- ①ご協力いただいた方、先着50名様に「オークルの石けん」を差しあげます。
- ②いただいた廃油は、オークルの石けん作りに使用します。
- ③廃油は、ペットボトルなどの密閉容器に入れて、容器ごとご提供ください。



お願い

毎年、屋台を目的に来場される方がおりますが、必ず受付でパンフレットやゴミ袋を受け取ってください。ご協力をお願いします。

ボランティア大募集!



「ふれあい交流まつり2011」では、前日の会場設営や当日の屋台部門を手伝っていただけるボランティア(下記参照)を募集しています。ご協力をお願いします!

(1)8月20日(土)に行われる会場設営ボランティア5人

◆作業内容 13時までに、ふれあい交流館に集まっていただき、長机などの資材の運搬、テント設営などをしていただきます。終了は15時頃を予定しています。

(2)8月21日(日)、屋台部門「たこ焼き」の販売・調理ボランティア5人

◆作業内容 あおぞら芽室会や老人クラブ連合会女性部の皆さんと一緒に、または交替して販売や調理をしていただきます。活動は9時~14時です。詳細につきましては、改めて調整させていただきます。昼食(おにぎり、お茶)付き。

◆申込・問合先 芽室町ボランティアセンター(芽室町社会福祉協議会) ☎61-3631【担当 柏葉】

「ふれあい交流まつり2011」では 移送介助サービスを実施します

「ふれあい交流まつり2011」では、より多くの方々に参加していただくため、芽室町民の方を対象に、自宅からまつり会場までのドア・ツウ・ドアのサービス「移送介助サービス」(まつり会場での付添介助を含む)を実施しますので、ご利用ください！

★申込締切日 8月1日(月)
★申込・問合せ先 芽室町社会福祉協議会
☎62-1616(担当 旭)

★対象者

- ①日常的(外出時)に車いすを利用されている方
- ②ひとりでは移動困難な方
- ③ひとり暮らしなどの理由により、ご家族の方の移動支援などが受けられない方

★送迎方法 芽室町社会福祉協議会のリフト付福祉車両(車いすのまま乗車可能)で行います。

★申込方法 芽室町社会福祉協議会に、電話でお申し込みください。申込受付後、担当職員がご自宅にお伺いし、詳細について調整させていただきます。



送迎に使用する
リフト付福祉車両



ありがとうございました！

共同募金の助成を受け購入した車両が納車となりました。

この車両は、平成22年度赤い羽根共同募金運動に寄せられた道民皆さま方の善意、650,000円(車両購入価格のおよそ67.3%、残りは芽室町社会福祉協議会が負担)の配分を受け購入しました。

主に、居宅介護支援系の訪問車として使用します。
芽室町民をはじめ、道民皆さま方の心温まる善意に、心より感謝申しあげます。



ふまねっと運動もできます！

共生型施設「ふれあいサロン(仮称)」 ワークショップ参加者募集!!

とき 7月23日(土) 13時30分～15時30分

ところ 芽室西地区コミュニティセンター(西6条5丁目1)

共生型施設とは、地域で暮らす多世代の方が自由に利用(参加)でき、主体的に関わることにより、お互いがお互いを認め合う対等な関係を生むなど、新たな地域のつながりを目指す施設です。

今回のワークショップで、グループごとに施設について話し合っていたいただき、その意見を施設づくりに反映したいと考えています。

申し込み不用です。ふまねっと運動(50cm四方のマス目でできた網を踏まないように歩く運動)もできますので、お気軽に参加してください。

被災地から③ 「インタビュー」 佐藤好美さん

芽室町在住。ボランティアセンターの個人登録ボランティアとして、施設支援などで活躍。この度の震災直後から被災地に赴き、主に介護ボランティアとして活動する。先日開催されたフットサルの全道大会「第2回北海道チャンピオンズカップ」で優勝した“十勝精神障害者スポーツクラブアユターレ”に所属するなど、アクティブなスポーツウーマン。



震災直後から単独で宮城県に入り、東松島市、そして石巻市といった被災地で主に介護ボランティアとして活動していた佐藤好美さんが芽室町に帰ってきました。東の間の休息にお邪魔して、現地の状況や被災された方々の様子についてお話を伺いました。

■介護ボランティアとして高齢者の方と共に

Q 佐藤さんの現地での活動をお聞かせください。
宮城県の東松島市社会福祉協議会で県外ボランティアを募集したのをインターネットで知り、すぐに連絡を取り、まずは東松島市の福祉避難所(主に介護が必要な高齢者が避難)で介護ボランティアとして活動していました。その後、宮城県の介護福祉士会を介して石巻市の避難所「ビッグバン」で活動することになり、そこで寝泊まりをしながら、排泄介助や家族の方の介護軽減などの活動をしていました。また、おちゃっこ会(お茶会)で被災された方々と交流を深めました。



■夜泣きするなど、ストレスを抱えた子どもたち

Q 避難所で生活されている方々の状況はどうでしたか？

あまりにも被害が甚大で、現実を受け入れることができなかつたのか、津波で家を流されたことなどを笑い話のように語ってくれる方がいて、とても心が痛みました。また、子どもたちが抱えたストレスも想像以上で、チョットした物音でも「地震だ!」と騒ぐ子どもがいたり、夜泣き・暴力的な行動をする子どももいました。試しているのか、ボランティアに対してわざと横柄な態度を取る子どももいました。

■真新しい制服姿に感動!

Q 思い出に残るエピソードをお聞かせください。
震災によるストレスからか、わがままで乱暴な子どもがいました。年度が変わり、新中学1年生になりましたが、なかなか学校に行こうとしなかつたので、保健師などと相談しながら、その子の

支援を続けたところ、ようやく学校に行き始めてくれました。その初日、私の所までわざわざ来て、はにかみながら制服姿を見せてくれ、「行ってきます」と言ってくれました。とても嬉しく、思わず涙が…。
また、避難されている方々と季節はずれの花火をして楽しんだり、震災後、身体機能が低下したお年寄りが、おちゃっこ会に参加して徐々に元気になってきたことが印象に残っています。

■ボランティア活動は、無理をしないで楽しみを見つけて活動しよう!

Q 全国各地からボランティアが集結していたと思いますが、今後、被災地でボランティア活動をしたい・しようと思っている方へのアドバイスがありますか？

全国各地からボランティアが来ており、九州から来たボランティアの方と仲良くなりました。
ボランティア活動は強制される活動ではありません。無理をせず、自分のできる範囲で活動することが重要だと思います。ボランティア活動は“誰かのため”の活動でもありますが、一番は“自分のため”の活動だと私は思っています。私は、自分なりのお洒落をしてボランティアをするという楽しみを見つけて活動していました。そのことも重要だと思います。

佐藤好美さんは、6月30日、再びボランティア活動のために宮城県石巻市に向かわれました。

活動期間は最低でも2~3週間を予定。仮設住宅へ移った方や在宅で生活されている方への支援を行いたいとのことでした。

また、子どもたちとのコミュニケーションを深める活動を展開したいと、力強く快活に語ってくれました。



東日本大震災チャリティTシャツを着てインタビューに答えてくれた佐藤好美さん

芽室町ボランティアセンターからのお知らせ

ボランティア体験講座「身近な施設を体験しよう！」参加者募集中!!

地域にある身近な福祉施設でのボランティア活動を通して、「おもいやり」や「やさしさ」について学びましょう!

- ★日 程 1回目: 7月30日(土)10時~11時
2回目: 7月31日(日)14時~16時
- ★体験施設 芽室特別養護老人ホームけいせい苑
- ★参加対象 芽室町在住の親子5組(子ども:小学校3年生~中学生)※2回とも参加できる方
- ★参加料 無料(本会でボランティア行事用保険に加入させていただきます)
- ★内 容 1回目: ①施設のお仕事を聞いてみよう! ②入苑者の方とお話ししてみよう!
2回目: 喫茶“憩”のお手伝いをしてみよう!
※お手伝い終了後、15時30分からアンケートと感想文を書いてもらいます。
- ★持ち物 上靴、筆記用具
- ★申込締切日 7月25日(月)※定員になり次第締め切ります。



小規模多機能型居宅介護事業所「ふたば」

『ねんりん』を見学しました!!

6月15日(水)~20日(月)、小規模多機能型居宅介護事業所「ふたば」の利用者が芽室町ふるさと歴史館『ねんりん』を見学しました。

この見学会は、ボランティアセンターに登録している個人・団体延べ12人のボランティアにご協力いただき実施することができました。

実際に使っていた農機具や生活道具を見ながら、参加した皆さんが懐かしそうにお話をされていました。見学後にはしおり作りの体験もあり、「良い記念になりました」と皆さん喜ばれていました。



ご協力いただいたボランティア(敬称略)

- ◆芽室町婦人ボランティア連盟
- ◆個人ボランティア3人

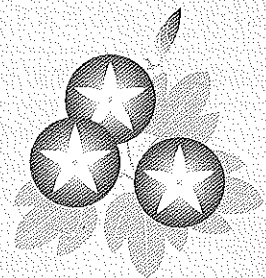
ボランティア相談

ボランティアに興味のある方、やりたい・やってみようという方、ボランティアをお願いしたい方、ボランティアって何?という方など、お気軽にご相談ください。

芽室町ボランティアセンター(芽室町社会福祉協議会)

東2条2丁目15番地1 ふれあい交流館内 ☎61-3631(担当 柏葉、旭)

開設時間: 月~金曜日 8時30分~17時30分(土・日曜日、祝日休み)



善意に厚く 感謝いたします

- ▼愛生町 阿部 系光 さん 50,000円 妻の死去に際して
- ▼東芽室太 加納 友喜 さん 100,000円 父の死去に際して
- ▼東坂の上 奥野 良平 さん 100,000円 母の死去に際して
- ▼芽室町長杯チャリティゴルフ大会 37,000円
第5回芽室町長杯チャリティゴルフ大会の募金を社会福祉事業に
- ▼グリーン友の会 25,000円 社会福祉事業に
- ▼幸 町 新居 公則 さん 50,000円 妻の死去に際して

平成23年5月31日～平成23年6月30日 (個人情報保護法により、同意された方のみ氏名などを掲載しております)

心配ごと相談日程

7 相談日
7月27日(水)

時 間:13時15分～15時30分
場 所:ふれあい交流館1階[会議室]
専門相談員:今野 峯夫(人権擁護委員)
野崎美保子()

8 相談日
8月10日(水)

時 間:13時15分～15時30分
場 所:ふれあい交流館1階[会議室]
専門相談員:江口 久子(人権擁護委員)
三好 佳子(行政相談委員)

★問題解決に向けたアドバイスや関係機関などへの橋渡しを行います。
★概ね月2回、第2・第4水曜日に開設しています。

ふれあい交流会 ひとり暮らし高齢者の食事会日程

7 交流会
7月22日(金)

時 間:11時～
場 所:中央公民館
内 容:カラオケ大会、誕生会
担当ボランティア:さつき会

8 交流会
8月5日(金)

時 間:11時30分～
場 所:新嵐山荘
内 容:シンギスカン、誕生会など
担当ボランティア:かしわ会

★参加していただくには、事前に会員登録が必要です。 問合せ:☎62-1616(担当 沼田)

「福祉のクイズ」

ご応募いただいた正解者の中から、抽選で2名の方にハッピーチケット(芽室町商工会商品券)1,000円分をプレゼントします。

問題:8月21日(日)に開催する「ふれあい交流まつり2011」に元盲導犬のPR犬が来てくれますが、その名前をお答えください。

「住所」「氏名」「答え」「社協へのご意見、ご質問など」をご記入のうえ、8月1日(月)までに芽室町社会福祉協議会(〒082-0012 芽室町東2条2丁目15番地1ふれあい交流館内 ☎62-1616)に郵送(当日消印有効)、またはFAX(62-1657)してください。事務局までご持参いただくのも大歓迎です。

応募は一人様1回とさせていただきます。なお、いただいた個人情報は、厳正に管理のうえ、商品券の発送のみに使わせていただきます。たくさんのご応募をお待ちしています!

【前回の答え】 みんな笑おう! 楽しもう! つなげようふれあいの輪! (当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます)



福祉のクイズに寄せられたご意見・ご質問にお答えします。

「ふれあい交流まつりは、精神障がいのある方でも参加できますか?」

事務局:ふれあい交流まつりは、地域で暮らす全ての人が参加・交流できるイベントとして、今回で19回目となります。今回はPR犬も来てくれますので、ぜひ遊びに来てください!

「ふれあい交流まつり、晴れると良いですね」

事務局:ありがとうございます!雨男の担当者としては、当日の天気が気になってばかり입니다。今から“てるてる坊主”を作って晴れるようお願いしてみます。